

## (2) 支配獲得後の連結

連結開始(×1年3月31日=×0年度末)から1年後(×1年度末)の決算では3つの連結修正を行う。

### ① のれんの償却

・×1年3月31日に連結を開始し、その際、のれんが5,000円計上された。×2年3月31日の決算にあたり、のれんを10年間で償却する。

### ② 子会社の「非支配株主に帰属する当期純利益」の振替え

子会社の当期純利益のうち、非支配株主に帰属する部分は消去し(「非支配株主に帰属する当期純利益」を計上し)、非支配株主持分に振り替える。

・P社はS社の発行済み議決権株式の60%を所有している。当期においてP社の当期純利益は20,000円、S社の当期純利益は10,000円であった。連結修正仕訳を行う。

### ③ 子会社からの配当の修正

子会社が親会社に行った配当はグループ内の取引なので、相殺消去する。

子会社が非支配株主に行った配当は、「利益剰余金」からではなく「非支配株主持分」から行うべきであるので振り替える(「利益剰余金」を元に戻し、「非支配株主持分」を減らす。)

・P社はS社の発行済議決権株式60%を所有している。当期にP社は20,000円、S社は10,000円の配当を、利益剰余金から行っている。

**【解答】**

① のれん償却 500 / のれん 500

② 非支配株主ににかかる当期純利益 4,000 / 非支配株主持分 4,000

③ 受取配当金 6,000 / 利益剰余金 10,000  
非支配株主持分 4,000

まとめ

× 1.3.31 (連結開始日)

(投資と資本の相殺)

資本金	000	/	S社株式	000
資本剰余金	000		非支配株主持分	000
利益剰余金	000			
のれん	000			

× 2.3.31 (連結1年後)

(のれんの償却)

のれん償却 000 / のれん 000

(S社当期純利益の振り替え)

非支配株主持分にかかる当期純利益 000 / 非支配株主持分 000

(S社配当金の修正)

受取配当金 000 / 利益剰余金 000  
非支配株主持分 000

暗号

シホ、尻のすっぴん。

NONNO(ノンノ)、ピーピー。

ハイっと、Heeley(ヒーリー)